

## R 8 中之町小学校 研究構想図

【学校教育目標】 **学びあい、思いあい、高めあいのできる児童の育成「三愛」**

【学校経営理念】 【ミッション】(自校の使命) 友達と学びあい、思いあい、高まりあう児童の育成  
 【ビジョン】(自校の将来像) 自分を愛し、人を愛し、未来を拓く力を育てる学校

本校で育成を目指す資質・能力

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性	
知識・技能	課題解決力	主体性	協働性

**研究主題** 主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の定着を目指した算数科の授業づくり  
 ～UDLの視点を取り入れた授業改善で学びのエキスパートを育てる～

(研究仮説)UDLの視点を取り入れた算数科授業をファシリテートすれば、数学的見方・考え方ができる学びのエキスパートを育てることができるであろう。

<b>取り組みのための多様な方法の提供</b> <b>「なぜ学ぶのか」(感情)</b>	<b>提示のための多様な方法の提供</b> <b>「何を学ぶのか」(認知)</b>	<b>行動と表出のための多様な方法の提供</b> <b>「どのように学ぶのか」(方略)</b>
・興味をもつ ・努力やがんばりを続ける ・自己調整	・知覚する ・言語、知識、記号(メディア) ・理解のためのオプション	・身体動作 ・表出やコミュニケーション ・実行機能

### 算数科を中心とした主体的・対話的で深い学びに向かう授業改善

【達成目標と検証の指標】

- 学力調査等の正答率 1・2学年 知識・技能 85%以上 思考・判断・表現 75%以上  
 3～6学年 知識・技能 80%以上 思考・判断・表現 70%以上
- 授業評価表(教員同士の評価・自己評価) 肯定的評価の割合 80%以上
- 教師・児童アンケート 肯定的評価 90%以上
- 学級集団アンケート 肯定的評価の割合 90%以上

#### 「数学的な見方・考え方」を意識した授業づくり

- ・「数学的な見方・考え方」の内容、発問、児童の具体的な姿を考える。
- ・「数学的な見方・考え方」を働かせる「問い」を、授業の中で活用する。
- ・児童が学びを活用し、表現する場を設定する。
- ・単元を通してICTの効果的な活用を図る。
- ・授業者および参観者による評価を行い、授業改善につなげる。

#### UDLの視点を取り入れた授業改善

- ・「単元を通して育成する力」を明確化し、授業をファシリテートする。
- ・学習者の視点で学びの障害を取り除く。
- ・学習者の視点で単元構想や学習方法等を工夫する。
- ・多様な選択肢と自己決定の場を提供する。
- ・自分に合った学び方で学習し、自ら学ぶ「学びのエキスパート」を育成する。

#### 【研究を支える取組】

#### 基礎力アップの取組

学力調査等の分析  
 児童の実態に応じた学習形態の工夫  
 R80を活用した振り返りの充実

#### 学級集団づくりへ向けた取組

学級・学習集団づくり  
 学習環境調査(hyper QU)の活用